

3月定例会のあらまし

総額 528 億円

3月定例会を、3月1日から3月25日まで開きました。
令和3年度予算については、会計ごとに慎重な審議を行い、一般会計、各特別会計および各企業会計を原案のとおり可決しました。
その他、市長から提案された条例の制定・改正、令和2年度補正予算など、29件を可決しました。
また、議員提出の議案1件、委員会提出の議案1件を可決しました。
さらに、請願3件を審議の上、賛成少数で不採択と決定し、25日間の会期を閉じました。

新年度予算可決

一般会計 0.03%増 31.1億円

令

和3年度の一般会計と5つの特別会計、4つの企業会計を合わせた当初予算総額が、528億3063万2千円に決まりました。このうち、一般会計は311億7500万円、前年度比0.03%、1千万円の増となりました。

新

規・拡充された主な事業は次のとおりです。
児童・生徒や高齢者にヘルメット購入費を一部補助する、自転車乗用ヘルメット着用促進事業費補助金82万円。
街路樹を市の木である

ハナミズキに植え替える、美しい並木道再生事業費6944万円。
成年後見支援の核となる権利擁護センターを開所する、権利擁護センター事業費469万6千円。

発達に不安を感じる児童の保護者からの相談支援を行う、児童発達支援センター事業費1001万6千円。
放課後子ども教室を甚目寺東・甚目寺西小学校で新たに開設し、市内全小学校で実施する、放課後子ども教室運営事業費1011万9千円。
マイナンバーカードのさらなる普及促進を図るため専用窓口を開設する、

個人番号カード交付事業費6001万6千円。(詳細は4ページから7ページに掲載しています。)

押

印を求める手続の見直し等のための関係条例の整備に関する条例を可決しました。主な内容は、水道事業給水装置の所有権移転届など、関係者の記名押印を必要とする規定を削るものです。

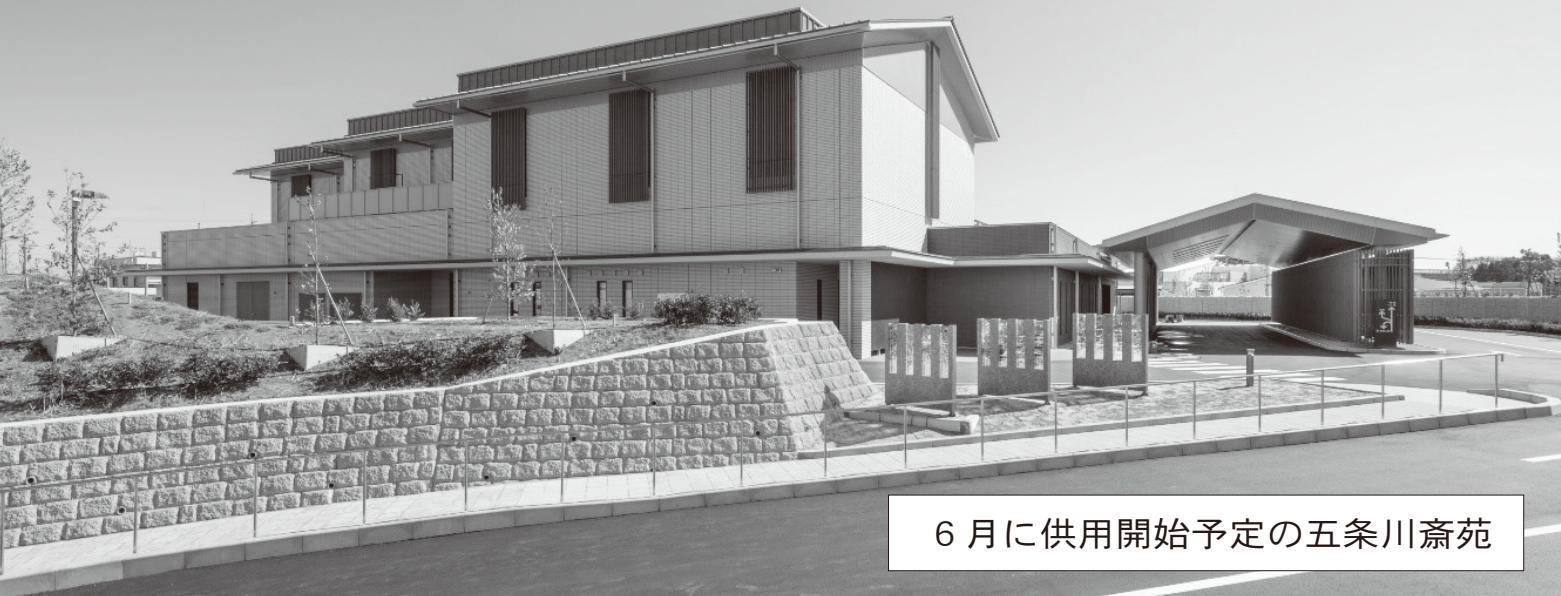
国

民健康保険税条例の一部を改正する条例を可決しました。主な改正内容

人

権尊重のまちづくり条例の一部を改正する条例を可決しました。主な改正内容は、誤解や偏見に基づくインターネット上の誹謗中傷等による、新たな人権課題が生じていることを前文に規定することです。

は、市国民健康保険運営協議会の答申に基づき、県の示す標準保険税率に向けて段階的に税率などを改正するものです。



6月に供用開始予定の五條川斎苑

令和3年度会計別予算一覧表

(単位：万円、%)

会 計 名	3 年 度	2 年 度	増 減 額	伸 び 率	
一 般 会 計	311億7500	311億6500	1000	0.03	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	79億9947	80億4468	△4521	△0.56
	土 地 取 得	335	291	44	15.02
	市 営 住 宅 管 理 事 業	7949	6972	977	14.01
	介 護 保 険	60億6071	60億6027	44	0.01
	後 期 高 齢 者 医 療	22億2563	22億8746	△6184	△2.70
企 業 会 計	水 道 事 業	13億9828	13億3965	5864	4.38
	簡 易 水 道 事 業	1億1569	5775	5795	100.35
	下 水 道 事 業	24億8133	23億4210	1億3923	5.94
	病 院 事 業	12億9168	13億1322	△2153	△1.64
合 計	528億3063	526億8275	1億4788	0.28	

注1) 合計欄は各会計の端数処理により一致しません。

注2) 増減額、伸び率は端数処理により、表内での計算と一致しません。

公 平委員会委員
林秀明氏(再任)の任命について、同意しました。

海 部地区急病診療所組合議会議員に、加藤哲生議員、山本雄一議員を選出しました。

海 部地区水防事務組合議会議員に、佐藤貞夫議員、前田豊光議員、齋藤康仁氏を選出しました。

海 部東部消防組合議会議員に、奥田哲弘議員、野中幸夫議員、近藤みどり議員、石田良雄議員、八島堅志議員、横井敏夫議員を選出しました。

一 一般質問を、3月9日に行いました。6人の議員が登壇し、市の行政全般についてさまざまな質問をしました。(質問の内容は13ページから16ページに掲載しています。)

議 員提出【注】による、愛知県知事解職請求に係る不正署名問題の事実解明についての決議。

【注】議案は市長だけでなく、議員や委員会も提出できます。

委 員会提出【注】による、欠席事に伴う欠席期間の範囲を明確化する、議会会議規則の一部を改正する規則。

全員賛成